

実現案一覧

| 目的・目標 | 実現案の概要 | ①組織体制・制度 | ②要員(人材育成) | ③設備・経費など |
|---------------------------|---|--|------------------------------|--|
| 自ら目標設定することにより、学生の自立的学習を促す | | | | |
| ★学生が自ら目標を設定する | <ul style="list-style-type: none"> ■入学前教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> －e-Learning(授業風景) －自己発見レポート、EQの事前実施 ■目標設定オリエンテーションの企画・立案 －目標設定カードを事前に配布 | ■学生支援関連部署での連携 | ■ファシリテータ資質能力養成 | ■オリエンテーション経費等 |
| ★履修・成績の自己管理実現 | <ul style="list-style-type: none"> ■履修登録のミス無くす為に、WEB履修登録の際に、卒業(進級)見込判定の結果が閲覧できるようにする。 ■学生成績をWEBで公開し、常に履修成績が閲覧可能な状態にする。 ■成績評価基準を明確にする。 ■成績評価基準に基づいた中間レビューを実施し、講義進捗を自己管理させる。 ■中間レビューに対する双方向のコミュニケーションを可能にする。 | ■モデルケース担当教員を選出し、教務課と連携してPTを結成する。 | ■モデルケース作成に伴い、協力してくれる教員と教務課員。 | ■履修、成績、卒業(進級)判定、出席管理、LMS(ラーニング マネジメント システム)の連携 |
| ★学生の“学びのモチベーション”の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ■就職活動等に成功したり、特定のキャリアパスを目指した先輩の履修履歴等を公開する。 ■学生生活の目標・活動を記録し、1年間(もしくは半期)を振り返る、目標設定シートをWEB上で構築する。 | <ul style="list-style-type: none"> ■教員+職員のクラス担任制度 ■教職員の役割分担の明確化と、意思を共有する為のWGを結成する。 ■アドバイザー制度の導入 ■規定の設置 | ■アドバイザー資質能力養成と組織化 | ■同上 |

実現案一覧

| 目的・目標 | 実現案の概要 | ①組織体制・制度 | ②要員(人材育成) | ③設備・経費など |
|----------------------------------|--|---|---|--|
| 教職員保護者間で情報共有することにより、学生支援体制を構築する | | | | |
| ★教職員間の情報共有 | <ul style="list-style-type: none"> ■成績、学費、学生相談、出席、学籍、履修の情報に対して危険水準を設け、その水準に至った場合の学生への対応を行う。併せて、指導対応記録も蓄積していく。 | <ul style="list-style-type: none"> ■基準・対応内容・対応部署を定める。 ■教員と職員間の役割の相互期待(コミュニケーションの充実) | <ul style="list-style-type: none"> ■アドバイザー資質能力養成と組織化 | <ul style="list-style-type: none"> ■アラートシステムの構築(承認機能がマスト) |
| ★保証人との情報共有 | <ul style="list-style-type: none"> ■大学の教育方針を保護者に説明し、同意の上、閲覧権限を与え、教育支援体制に参画してもらう。 | <ul style="list-style-type: none"> ■学生への事前説明 | <ul style="list-style-type: none"> ■学習支援者としての大学教育を担ってもらう保護者 | <ul style="list-style-type: none"> ■保証人用のポータルサイト |
| 大学の教育への取組みを理解してもらう | | | | |
| ★入学に際して、教育内容に関する大学・入学者間のギャップを無くす | <ul style="list-style-type: none"> ■大学側の、学生の学習支援の状況を公表(フローチャート、組織図、写真、動画) ■動画サイトで、授業風景を公開する(オープンコースウェア、白熱教室的な) | <ul style="list-style-type: none"> ■教育研究課、及び広報担当課の連携 | <ul style="list-style-type: none"> ■外部リソース ■学生アルバイト | <ul style="list-style-type: none"> ■外部リソース |
| ★企業が期待する能力を持つ学生を輩出していることを証明する | <ul style="list-style-type: none"> ■取組みの成果を、統計的に公表する(出席率の向上、退学率の低下、資格取得状況等) ■ポートフォリオを学生本人が面接等に持って行き、アピール材料にする | <ul style="list-style-type: none"> ■教育研究課、及び広報担当課の連携 | <ul style="list-style-type: none"> ■外部リソース ■学生アルバイト ■統計分析能力の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ■外部リソース |